



学校未来通信



～「生きる力」の育成を目指して～

No.7 令和5年8月発行

実りの秋、充実の秋へ向けて！

長い夏休みがまもなく終わり、2学期が始まります。2学期は学校では一番期間が長く、じっくりと学習に運動に取り組める時期です。楽しい行事と共に学習面では1学期に習得した学習習慣を生かし、ぐんと力を伸ばす時です。家庭でもご協力をいただき、子どもたちの学びや生活の下支えをお願いいたします。さて、現在、東西小学校は最後の1年間ということで、閉校行事などを通して思い出づくりを行っています。教育委員会としては、来年、スムーズにスタートができるように準備を進めているところです。

今回の通信では、五霞小学校の誕生と同時にスタートする併設型小中一貫教育の概要と通学方法についてお知らせします。通学方法についてはマチコミメールや町ホームページへの掲載と各PTA地区委員さんに説明をさせていただいております。地区委員さんを通して、各家庭にも伝達されていることとと思われますが再度ご確認ください。ご協力いただきありがとうございました。また、8月中に通学路や立哨箇所の検討も各地区で進められていることとされます。8月いっぱい各各地区から資料が戻る予定ですので、一度預からせていただき検討を加え、仮決定へと進めて参ります。ご協力よろしくをお願いいたします。

五霞町小中一貫教育の概要

◎五霞町小中一貫教育のねらい

- 学習意欲と学力の向上
- ふるさと五霞を愛し、誇りに思う心情・態度の醸成
- 豊かな人間性・社会性の育成
- 自己の心身の健康・体力に気付き、管理する力の育成



「学び」をつなぐ「育ち」をつなぐ「人」をつなぐ 五霞町の小中一貫教育



◎目指す子ども像

郷土を愛する豊かな心を持ち、自立して生きるための学力と社会性を身につけた五霞っ子

9年間の一貫した指導・支援の共有と実践

基礎・基本期	習熟・接続期	充実・発展期
か「固める時期」 小学校1～4年生	す「吸い上げる時期」 小学校5年生～中学校1年生	み「見通す時期」 中学校2～3年生

五霞小学校の通学方法



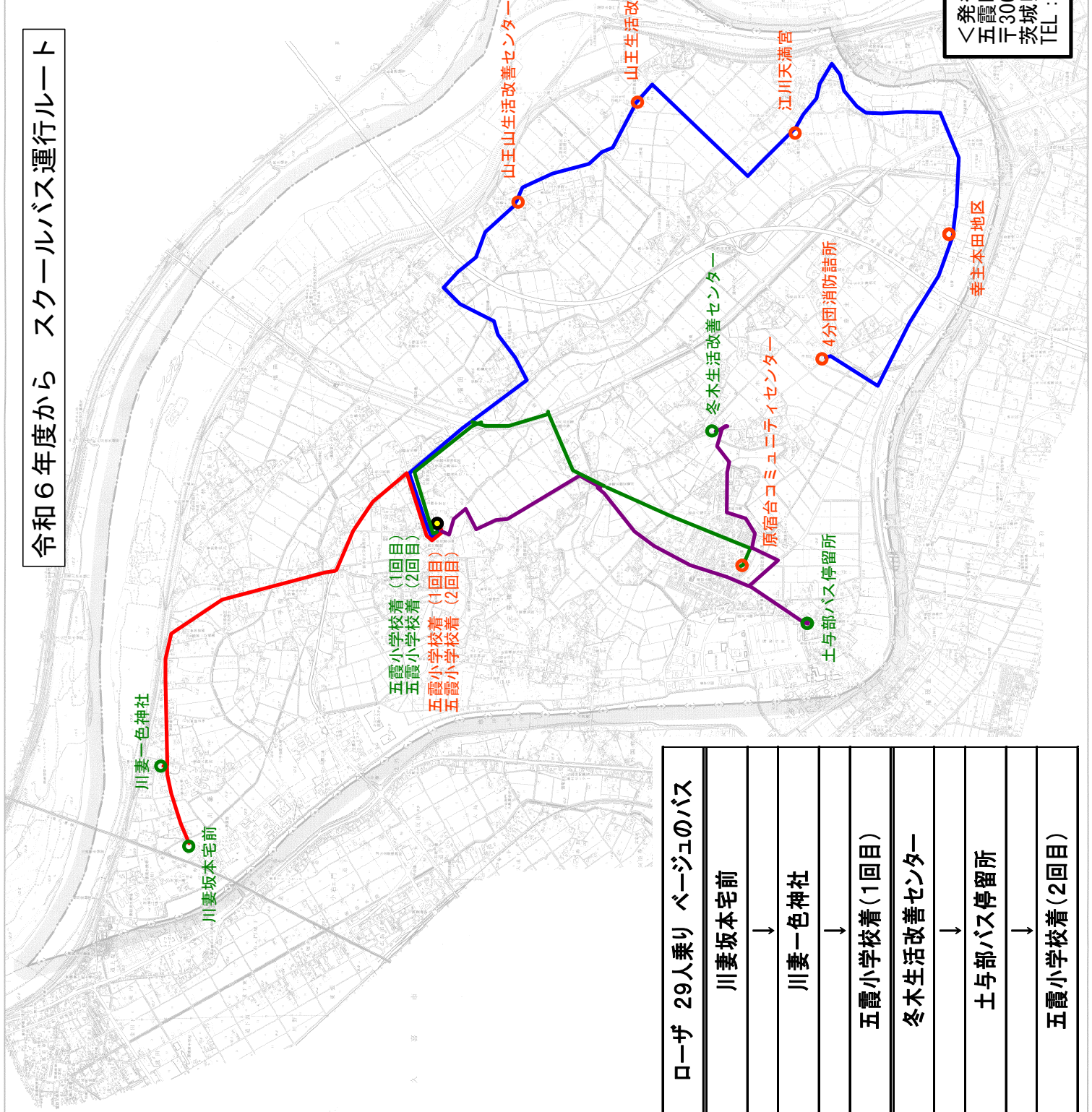
◎ 五霞小学校の通学方法 直線距離で概ね2kmを目安として決定しました。

- 全学年徒歩による集団登下校とする地区
元栗橋・小手指・新幸谷・堀之内・小福田・大福田・江川（土塔）・両新田行政区
- 全学年スクールバスによる登下校
川妻・山王・山玉山・江川（本村・桜井）・冬木・幸主・土与部行政区
- 原宿台は1～2年生は全域スクールバスによる登下校
ただし、土与部寄りの地区（町道8号線以南）は、統合小学校から直線距離で概ね2km以上となるため、全学年スクールバスによる登下校

*自転車通学は無くなります。

令和6年度から スクールバス運行ルート

セレガ 45人乗り むらさきのバス
4分団消防詰所
↓
幸主本田地区
↓
江川天満宮
↓
山王生活改善センター
↓
山王山生活改善センター
↓
五霞小学校着(1回目)
原宿台コミュニティセンター
↓
五霞小学校着(2回目)



五霞小学校着(1回目)
五霞小学校着(2回目)
五霞小学校着(1回目)
五霞小学校着(2回目)

ローザ 29人乗り ベージュのバス
川妻坂本宅前
↓
川妻一色神社
↓
五霞小学校着(1回目)
冬木生活改善センター
↓
土与部バス停留所
↓
五霞小学校着(2回目)

＜発行者＞
五霞町教育委員会 学校統合準備室
〒306-0307
茨城県猿島郡五霞町大字小福田148番地1
TEL: 0280-84-1462 FAX: 0280-84-1461